

かめっ子だより No.115

令和7年10月23日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

一人ひとりが輝いた運動会！③



運動場にはためく蒼い波と煌めく光！ 5年生！！

5年生のリレーは、2レースともとても見応えのあるレースでした。「絆と闘志の交差点 引っ張り運命の境界線」は、7本の棒を奪い合い、迫力のある競技でした。チームごとの作戦も立てており、とても見応えがありました。「Our Flag～蒼い波と煌めく光が織りなす未来への誓い」では、動きをそろえてゆっくり美しく旗を動かすところと、「バサッ！」という音とともに迫力のある動きをするところのメリハリがきいており、最初から最後まで目が離せませんでした。蒼い波をイメージした青いフラッグと煌めく光をイメージした黄色いフラッグがきれいでしたね。

青と黄の二色の旗を使って、波と光を見事に表していました。旗を振ったときの「バシッ」と気持ちのいい音、旗を回したり揺らしたりして旗の動きにも工夫を凝らしていました。



我が運動会に一片の悔いなし！ 6年生！！

小学校最後の運動会は楽しめましたか？ リレーでは全力で走りきることができましたか？

「き“づな”を力に未来へダッシュ」では、力を合わせて終わった後にヘトヘトになるくらい力を出し切れましたか？ 最後の団体演技「詰んじる最後の舞」では、前半の一人技から始まる扇や波、瞬間ピラミッドなどの集団演技と、後半の激しく迫力のある「南中ソーラン」がとても見応えがあり、見ていたみんなが「さすが最高学年」と思うような演技でした。漢字一文字が書かれた法被もかっこよかったです。

圧巻だったのはピラミッド。「せーの」の掛け声で持ち上げたり、降ろしたり、ピタッと決まっていました。ウェーブも6年生の熱い思いが綺麗な波となって表れていました。

